



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月6日

上場会社名 東京鋼鐵株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5448 URL <http://www.kohtetsu.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 英夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役鉄構開発部長兼 (氏名) 小口 芳一 (TEL) 0285-21-0513  
 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,486	14.5	385	47.7	399	43.9	252	47.0
26年3月期第1四半期	3,919	△9.5	261	△41.8	277	△39.7	171	△40.2
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年3月期第1四半期	14.52		—					
26年3月期第1四半期	9.88		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	19,122	15,051	78.7
26年3月期	18,647	14,885	79.8
(参考) 自己資本	27年3月期第1四半期 15,051百万円	26年3月期 14,885百万円	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,230	7.9	585	35.2	600	28.4	400	38.2	22.97
通期	17,000	7.6	960	6.7	1,000	4.4	650	13.0	37.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期1Q	17,446,000株	26年3月期	17,446,000株
27年3月期1Q	32,843株	26年3月期	32,843株
27年3月期1Q	17,413,157株	26年3月期1Q	17,413,277株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、政府主導による経済政策や日銀の金融緩和策の効果により、企業収益環境や設備投資に改善傾向の兆しが見られ、堅調な内需に支えられた景気回復の押し上げがあったものの、消費税増税による駆け込み需要の反動の影響もあり、緩やかな景気回復にとどまりました。

当社の属する普通鋼電炉業界におきましては、エネルギーコストが引き続き上昇し、労務・資材不足による建設工事の遅れ等もあり、引き続き厳しい経営環境が続いております。

こうした状況のもと当社では、最適な生産をしながら上昇するエネルギーコストの対策と削減を進め、顧客重視のきめ細かな配送の実施に注力してまいりました。

当第1四半期の業績は以下の通りです。

## ①売上高

国内の需要増加により、山形鋼の販売数量が増加したことから、売上高は前年同期間比566百万円増加（14.5%）し4,486百万円となりました。

## ②営業利益

電気料金は、燃料調整費の上昇によりエネルギーコストが増加しましたが、コスト上昇分に見合う製品価格の維持が出来たことと、販売数量が増加したことにより、営業利益は前年同期間比124百万円増加（47.7%）し385百万円となりました。

## ③経常利益

上記営業利益の増加により、前年同期間比121百万円増加（43.9%）し399百万円となりました。

## ④四半期純利益

法人税等を差し引いた結果、前年同期間比80百万円増加（47.0%）し252百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ617百万円増加（7.0%）し9,437百万円となりました。これは、鋼材出荷数量が好調だったことによる売掛金の増加と、純利益計上に伴い預け金が増加したことによるものであります。

固定資産は、大型設備投資がなかったことから、前事業年度末に比べ143百万円減少（△1.5%）し9,684百万円となりました。

これにより、総資産は前事業年度末に比べ474百万円増加（2.5%）し19,122百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ338百万円増加（16.6%）し2,379百万円となりました。これは、鉄スクラップの価格の上昇により買掛金が増加したことによるものです。

固定負債は、借入金返済により長期借入金が増減し、前事業年度末に比べ30百万円減少（△1.7%）し1,690百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ308百万円増加（8.2%）し4,070百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ165百万円増加（1.1%）し15,051百万円となりました。これは、純利益計上により利益剰余金が165百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、本日別途公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

ア: 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	133,922	97,273
受取手形及び売掛金	3,659,081	3,778,680
商品及び製品	1,257,669	1,247,191
原材料及び貯蔵品	494,096	573,984
預け金	3,170,000	3,650,000
その他	105,340	90,500
流動資産合計	8,820,110	9,437,630
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,235,327	1,215,888
機械装置及び運搬具(純額)	3,340,687	3,232,549
土地	4,538,500	4,538,500
その他(純額)	455,649	451,817
有形固定資産合計	9,570,164	9,438,756
無形固定資産	59,703	54,530
投資その他の資産	198,010	191,215
固定資産合計	9,827,878	9,684,502
資産合計	18,647,989	19,122,133
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	787,329	992,525
短期借入金	120,004	120,004
未払法人税等	123,796	146,031
賞与引当金	122,559	164,171
引当金	33,450	33,450
その他	854,440	923,726
流動負債合計	2,041,580	2,379,908
固定負債		
長期借入金	241,660	211,659
引当金	107,603	107,603
その他	1,371,413	1,371,413
固定負債合計	1,720,676	1,690,675
負債合計	3,762,256	4,070,583
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,453,000	2,453,000
資本剰余金	981,690	981,690
利益剰余金	9,059,046	9,224,863
自己株式	△13,216	△13,216
株主資本合計	12,480,520	12,646,336
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	2,405,212	2,405,212
評価・換算差額等合計	2,405,212	2,405,212
純資産合計	14,885,732	15,051,549
負債純資産合計	18,647,989	19,122,133

## (2) 四半期損益計算書

## 第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	3,919,910	4,486,651
売上原価	3,383,683	3,796,201
売上総利益	536,227	690,449
販売費及び一般管理費	275,181	304,894
営業利益	261,045	385,554
営業外収益		
受取利息	869	680
仕入割引	11,329	9,487
作業くず売却益	2,881	3,846
その他	2,056	786
営業外収益合計	17,137	14,800
営業外費用		
支払利息	351	639
売上割引	142	171
営業外費用合計	494	811
経常利益	277,688	399,544
特別利益		
固定資産売却益	—	199
特別利益合計	—	199
特別損失		
固定資産除却損	174	4,518
特別損失合計	174	4,518
税引前四半期純利益	277,514	395,225
法人税等	105,517	142,343
四半期純利益	171,996	252,882

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。